

被害把握ツール操作マニュアル（Web）
【被害額算定シートテンプレート管理】

1.1 版

令和8年6月5日

目次

1	機能概要.....	1
2	画面への遷移手順.....	2
3	画面の基本構成.....	3
4	テンプレートファイルのダウンロード.....	4
5	テンプレートファイルの編集.....	4
5.1	総単の変更について.....	4
5.2	計算式の変更について.....	6
5.3	復旧限度額の係数について.....	6
6	テンプレートファイルのアップロード(登録・更新).....	7
7	新しい総単で被害額が算定されていることを確認.....	9
7.1	算定システム.xlsx にて被害額を確認.....	9
7.2	被害把握ツールにて被害額を確認.....	10
7.3	被害把握ツールにて新しい総単で被害額が算定できていることを確認.....	10

1 機能概要

本機能は、災害時の被害額算定に使用する被害額算定シートテンプレートファイル(Excel)をシステムに登録・管理するためのものです。管理者は年度(1～12月)ごとに最新のテンプレートファイルをアップロードすることで、システム利用者が常に正しい算定シートを使用できる状態を維持します。

テンプレートファイルのアップロードとダウンロードは都道府県の管理者のみが実施可能です。

2 画面への遷移手順

1. メニュー画面(被害把握ツール PC 版)を開きます。
2. 「その他」ブロックにある[被害額算定シートテンプレートアップロード]パネルをクリックします。
3. 「被害額算定シートテンプレートアップロード」画面に遷移します。



3 画面の基本構成

一覧形式で、登録済みのテンプレートファイルの情報が表示されます。



No	項目	説明
①	戻る 	メニュー画面に戻ります。
②	登録ボタン 	テンプレートファイルを取り込むためのダイアログを開きます。
③	アップロードファイル一覧 エリア	・年度：テンプレートファイルが対応する年度(1月～12月)が表示されます。 ・ファイル名：アップロードしたファイルが表示されます。 ※ファイル名は命名規則がないため、管理しやすい名称として問題ありません。「シート名」「セル名」が正しければアップロード可能で、ファイル名は「被害額算定シート_[都道府県]」に置き換わります。 ・更新日：最後にアップロード(取込)が行われた日時が表示されます。 ・ダウンロードボタン：登録済みのファイルをPCにダウンロードします。 ※ダウンロードしたい年度の行にあるダウンロードボタン  をクリックします。
④	ユーザー情報表示 	ログインしているユーザーの情報を表示します。

4 テンプレートファイルのダウンロード

1. ダウンロードしたい年度の被害額算定シートの右側の  ボタンをクリックします。
2. PC のダウンロードフォルダにエクセルファイル「例:2026_被害額算定シート_山口県.xlsx」が保存されます。

5 テンプレートファイルの編集

1. ダウンロードしたエクセルファイル「例:2026_被害額算定シート_山口県.xlsx」を開いて編集します。
詳細な編集方法は「被害額算定シートテンプレート管理マニュアル(別紙)」の「変更手順」シートを参照ください。

※注)シート名やセル名は追加・変更・削除をしないでください。

被害額が正しく算定されなくなる可能性があります。

5.1 総単の変更について

1. マスタシート(シート No がついていないシート)の総単に変更がある場合は名称や値を変更します。

A	B	C	D	E	F	G	H	I
番号	名称	規格	用途	単位	単価	内容	適用範囲	
1	エクサート線積ブロック	A種・投35cm±0cm 盛土	土留め等	m ²	79,200	ブロック線積・盛土	ブロックと土羽の複合法面で盛土高が30～120cm以内	
2	エクサート線積ブロック	A種・投35cm±10cm 盛土	土留め等	m ²	88,400	ブロック線積・盛土	ブロックと土羽の複合法面で盛土高が30～120cm以内	
3	エクサート線積ブロック	A種・投35cm±15cm 盛土	土留め等	m ²	92,600	ブロック線積・盛土	ブロックと土羽の複合法面で盛土高が30～120cm以内	
4	エクサート線積ブロック	A種・投35cm±20cm 盛土	土留め等	m ²	95,400	ブロック線積・盛土	ブロックと土羽の複合法面で盛土高が30～120cm以内	
5	エクサート線積ブロック	A種・投35cm±0cm	土留め等	m ²	75,000	ブロック線積のみ	上記1～4の盛土高未満の場合及びブロックのみの法面	
6	エクサート線積ブロック	A種・投35cm±10cm	土留め等	m ²	84,200	ブロック線積のみ	上記1～4の盛土高未満の場合及びブロックのみの法面	
7	エクサート線積ブロック	A種・投35cm±15cm	土留め等	m ²	88,400	ブロック線積のみ	上記1～4の盛土高未満の場合及びブロックのみの法面	
8	エクサート線積ブロック	A種・投35cm±20cm	土留め等	m ²	91,100	ブロック線積のみ	上記1～4の盛土高未満の場合及びブロックのみの法面	
9	エクサート線積ブロック	A種・投35cm±0cm 盛土	施設と合併	m ²	61,100	ブロック線積上部・盛土	ブロックと土羽の複合法面で盛土高が30～120cm以内	
10	エクサート線積ブロック	A種・投35cm±10cm 盛土	施設と合併	m ²	68,800	ブロック線積上部・盛土	ブロックと土羽の複合法面で盛土高が30～120cm以内	
11	エクサート線積ブロック	A種・投35cm±15cm 盛土	施設と合併	m ²	71,500	ブロック線積上部・盛土	ブロックと土羽の複合法面で盛土高が30～120cm以内	
12	エクサート線積ブロック	A種・投35cm±20cm 盛土	施設と合併	m ²	74,300	ブロック線積上部・盛土	ブロックと土羽の複合法面で盛土高が30～120cm以内	
13	エクサート線積ブロック	A種・投35cm±0cm	施設と合併	m ²	57,300	ブロック線積上部のみ	上記9～12の盛土高未満の場合及びブロックのみの法面	
14	エクサート線積ブロック	A種・投35cm±10cm	施設と合併	m ²	65,000	ブロック線積上部のみ	上記9～12の盛土高未満の場合及びブロックのみの法面	
15	エクサート線積ブロック	A種・投35cm±15cm	施設と合併	m ²	67,700	ブロック線積上部のみ	上記9～12の盛土高未満の場合及びブロックのみの法面	
16	エクサート線積ブロック	A種・投35cm±20cm	施設と合併	m ²	70,500	ブロック線積上部のみ	上記9～12の盛土高未満の場合及びブロックのみの法面	
17	エクサート線積ブロック(岩着)	A種・投35cm±0cm 盛土	土留め等	m ²	72,800	ブロック線積・盛土	ブロックと土羽の複合法面で盛土高が30～120cm以内	
18	エクサート線積ブロック(岩着)	A種・投35cm±10cm 盛土	土留め等	m ²	81,400	ブロック線積・盛土	ブロックと土羽の複合法面で盛土高が30～120cm以内	
19	エクサート線積ブロック(岩着)	A種・投35cm±15cm 盛土	土留め等	m ²	84,900	ブロック線積・盛土	ブロックと土羽の複合法面で盛土高が30～120cm以内	
20	エクサート線積ブロック(岩着)	A種・投35cm±20cm 盛土	土留め等	m ²	87,700	ブロック線積・盛土	ブロックと土羽の複合法面で盛土高が30～120cm以内	
21	エクサート線積ブロック(岩着)	A種・投35cm±0cm	土留め等	m ²	69,200	ブロック線積のみ	上記17～20の盛土高未満の場合及びブロックのみの法面	
22	エクサート線積ブロック(岩着)	A種・投35cm±10cm	土留め等	m ²	77,700	ブロック線積のみ	上記17～20の盛土高未満の場合及びブロックのみの法面	
23	エクサート線積ブロック(岩着)	A種・投35cm±15cm	土留め等	m ²	81,200	ブロック線積のみ	上記17～20の盛土高未満の場合及びブロックのみの法面	
24	エクサート線積ブロック(岩着)	A種・投35cm±20cm	土留め等	m ²	84,000	ブロック線積のみ	上記17～20の盛土高未満の場合及びブロックのみの法面	
25	人工盛土工	砂質土・粘土質土	盛土	m ³	10,000	砂質土・粘土質土	砂質発生土を利用するの差算生成に使用	

2. 復旧工法設定シート(シート No がついている青色シート)について変更や追加があれば変更します。

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S
1	市・町	被害額簡易算定シート				被害額単価の設定												
2	調査日:	調査者:																
3	整理番号																	
4	場所	市・町																
5	工種	農地																
6		施設																
7	※概略数量を簡易計測あるいは目視により記入(50cm単位で可)																	
8																		
9																		
10																		
11																		
12																		
13																		
14																		
15																		
16																		
17																		
18																		
19	※復旧面積は算出不要																	
20	※被害額は所在地設定後、上記数量から自動算定																	
21	復旧延長 L=5.0m、復旧高さ H=3.0m条件時																	
22																		
23																		
24																		
25																		
26																		
27																		
28																		
29																		

3. 各復旧工法設定シートの被害額調整(割合)について必要に応じて変更します。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
10	計測事項											
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22	被害額	※被害額は所在地設定後、上記数量から自動算定										
23		復旧延長 L=5.0m、復旧高さ H=3.0m条件時										
24		主要工種	被害額(千円)									
25		工										
26	被害状況等 メモ	※畦畔工(田)、植生工、小運搬を現地までの仮設道路を含む概算復旧額です。										
27		※ポンチ線、現地の特記事項等を記入してください。										
28		(周辺の道路状況等も分かる範囲で記入)										
29												
30												
31												
32												
33												
34												
35												
36												
37												

施設
農道

①復旧延長		m
②復旧高さ		m
③被災延長(奥行)※任意		m
④現況法勾配※任意	1:	

被害額調整
20%

シートNo.17〇〇〇積 シートNo.27トン電 シートNo.3排土 シートNo.4水路復旧+フトン電 ... +

5.2 計算式の変更について

1. 計算式を必要に応じて変更します。

O9		=IF(OR(H16="",H17=""),0,(H17+0.3)*0.3*2)																	
場所	市・町																		
工種	(農地)																		
	(施設)																		
※概略数量を簡易計測あるいは目視により記入(50cm単位で可)																			
計画事項																			
被害額	主要工種	被害額(千円)																	
	工																		

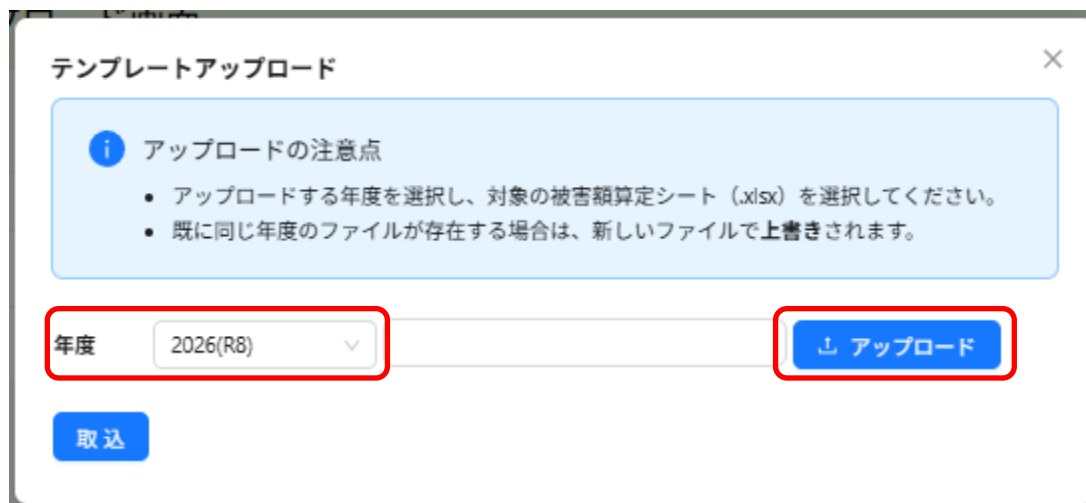
5.3 復旧限度額の係数について

1. 「復旧限度額」シートを選択します。
2. 算定式の「K」に該当する値を必要に応じて変更します。

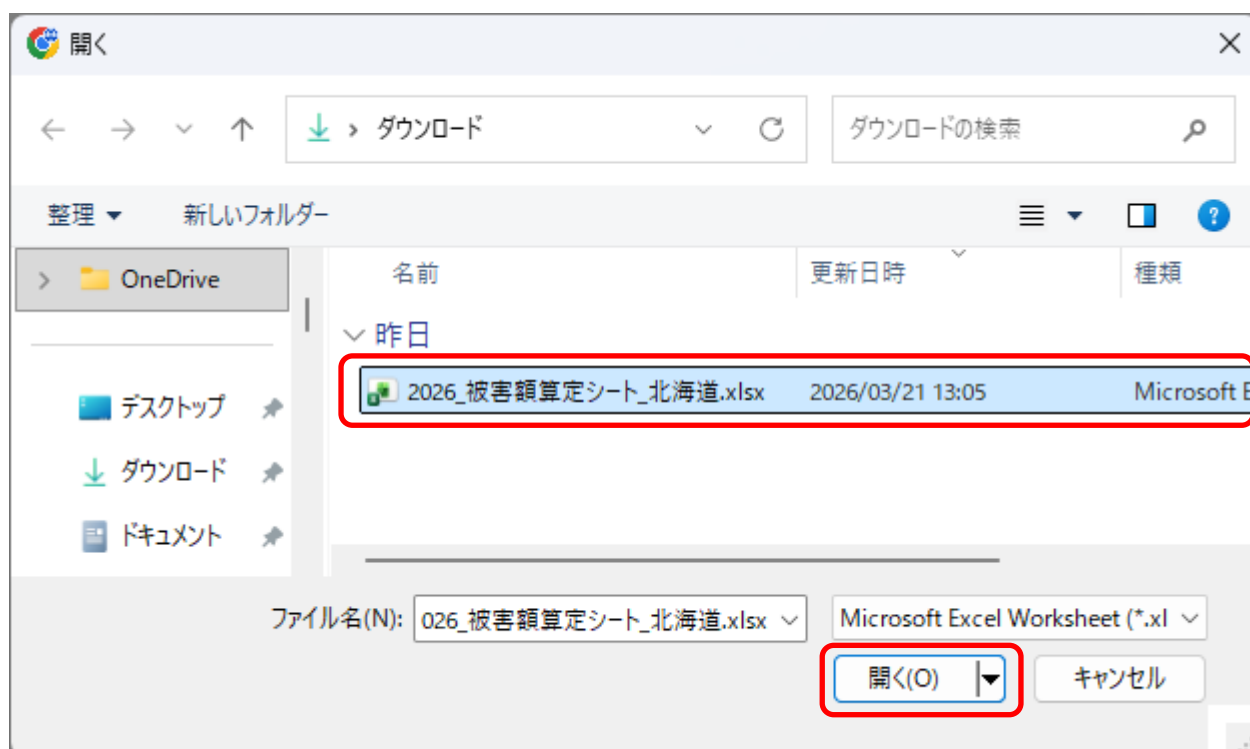
	A	B	C	D	E	F	G	H
1	復旧限度額を計算する時の設定値です。							
2								
3	NO	パラメータ名	値					
4	1	換算係数	1.453					
5								
6								
7	～ 農地復旧限度額の算定式 ～ 農地復旧限度額は、当該災害にかかった農地に代わる農地を造成するのに要する標準的な費用の額として、農林水産大臣が毎年定めているもので、下記の算定式によって算出します。 農地復旧限度額(千円) = 農地面積(a) ^{0.682} × 1,000 × K ※ 農地面積：復旧すべき農地面積で影響範囲等を含む(単位：アール) ※ K：換算係数(毎年度改訂(R7年度：1.453))							
18	総単一覧_本体 総単算出・機械小運搬 復旧限度額							

6 テンプレートファイルのアップロード(登録・更新)

1. 画面左上の [登録] ボタンをクリックします。
2. 「テンプレートアップロード」ダイアログが表示されます。
3. 年度のプルダウンから、アップロード対象の年度(例:2026(R8))を選択します。
4. [アップロード] ボタンをクリックし、ファイル選択画面を開きます。



5. PC 内の対象ファイル(.xlsx)を選択し、[開く] をクリックします。



6. ファイル名が表示されたことを確認し、[取込] ボタンをクリックします。

テンプレートアップロード

アップロードの注意点

- アップロードする年度を選択し、対象の被害額算定シート（.xlsx）を選択してください。
- 既に同じ年度のファイルが存在する場合は、新しいファイルで上書きされます。

年度 2026(R8) 2026_被害額算定シート_北海道.xls アップロード

取込

7. 確認ダイアログで [はい] をクリックし、確認画面を閉じます。

確認

テンプレートファイルをアップロードします。
よろしいですか？

はい いいえ

8. アップロードが完了すると、「登録完了しました」というメッセージが数秒間表示されます。

9. 「更新日」が最新の日時になっていることを確認します。

被害額算定シートテンプレートアップロード画面

登録完了しました

登録

年度	ファイル名	更新日	操作
2026	被害額算定シート_北海道.xlsx	2026/03/21 13:15:22	ダウンロード
2025	被害額算定シート_北海道.xlsx	2026/03/20 20:36:14	ダウンロード

1 20件 / ページ

7 新しい総単で被害額が算定されていることを確認

7.1 算定システム.xlsxにて被害額を確認

1.アップロードに使用した被害額算定シート(.xlsx)の必要箇所に値を入力し、被害額(自動算定)を算出します。

A		B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
1	市・(町)						シートNo.1				被害額単価の設定	
2	被害額簡易算定シート											
3	調査日:						調査者:					
4	整理番号											
5	場所		市・町								農地	①
6	工種	[農地]	田								道路	畦
7		[施設]									水路	残
8	※概略数量を簡易計測あるいは目視により記入(50cm単位で可)											
9	計測事項										田	機
10											畑	小
11												
12											施設	
13											用水路	
14											排水路	
15											用排水路	
16											農道	
17												
18												
19												
20												
21												
22	被害額	※被害額は所在地設定後、上記数量から自動算定										
23		復旧延長 L=5.0m、復旧高さ H=3.0m条件時										
24		主要工種	被害額(千円)									
25		工	7,693									
26	※畦畔工(田)、植生工、小口止工、擦付工、小運搬、含む概算復旧額です。											
27												

①復旧延長 10.0

②復旧高さ 5.0

(復旧面積) 50㎡

※復旧面積は算出不要

工種、計測事項の入力により
自動算定されます

< > シートNo.17 田の積 シートNo.27 田の積 シートNo.3 排土 シートNo.4 水路復旧+フトン積 ... +

7.2 被害把握ツールにて被害額を確認

1. 被害把握ツール(PC 版もしくはモバイル端末にインストールしているアプリケーション)の必要箇所に入力し、被害額(自動算定)を算出します。

新規作成

キャンセル 登録

情報 写真・動画 補足資料

工種区分 * 農地

細分 * 田

復旧工法 * ブロック積

箇所番号

報告有無 * ① 有 無

被災日 * 日付を選択

災害の種類

営農への影響 ☐ 有 ☐ 無 ☐ 未定

応急対策の必要性 ☐ 有 ☐ 無

被害面積(ha)

計測事項

①復旧延長 * 上下流の被災延長が長い延長を計測 (小数以下2位まで入力可能)

②復旧高さ * 崩落箇所から基礎地盤面又は水路天端までを計測 ※基礎地盤面が不明な場合は被災高の最大高を計測 (小数以下2位まで入力可能)

(復旧面積)

被害額調整

被害額 * (千円)

工種、計測事項の入力により自動算定されます

2026(R8)

7693 千円

※概略数量を簡易測定あるいは目視により記入 (50cm単位で可)

農地

現況線

崩落箇所

基礎地盤面

復旧高さ

10.00 m

5.00 m

50 m²

20 %

7.3 被害把握ツールにて新しい総単で被害額が算定できていることを確認

「7.1」と「7.2」の被害額が一致することを確認します。